

**ノロウイルス**

# ノロウイルスとは

- ・感染性胃腸炎の一つ。ノロウイルスのほかにロタウイルス・アデノウイルス等も含まれる
- ・好発時期：11月頃から発生件数が増加し始め、12～翌1月が発生のピークになる
- ・感染経路：食品媒介感染



\* 汚染された水や貝からの感染報告あり。

**糞口(経口)感染・接触感染・飛沫感染**

\* 少ないウイルス量で感染する!!!



# ノロウイルスとは

- ・症状：腹痛、おう吐、下痢、発熱
- ・潜伏期間：10数時間～数日程度

平均1～2日

- ・治療：特效薬などはない

対症療法…つらい症状を軽減する

※ 下痢止めの薬は、ウイルスをお腹から出せず  
病気の回復を遅らせる。



# ノロウイルスを予防しよう！

## ★食中毒を予防する

- ・手洗いを励行しましょう
- ・生もの(特に貝類)を避け、85℃以上で90秒以上加熱
- ・素手で食品に触らない(調理従事者)



## ★感染拡大を防ぐ

- ・調理器具は清潔に
- ・便やおう吐物には直接触らない



# ノロウイルスを予防しよう！

★食器、衣服などは**塩素系漂白剤で消毒**

※逆性石鹼、**アルコール系消毒液は殺菌効果が弱い**



**食器・カーテンなどの消毒  
や拭き取り**  
**200ppm(0.02%)の濃度の  
塩素消毒液**

**嘔吐物などの廃棄  
(袋の中で廃棄物を浸す)**  
**1000ppm(0.1%)の濃度の  
塩素消毒液**

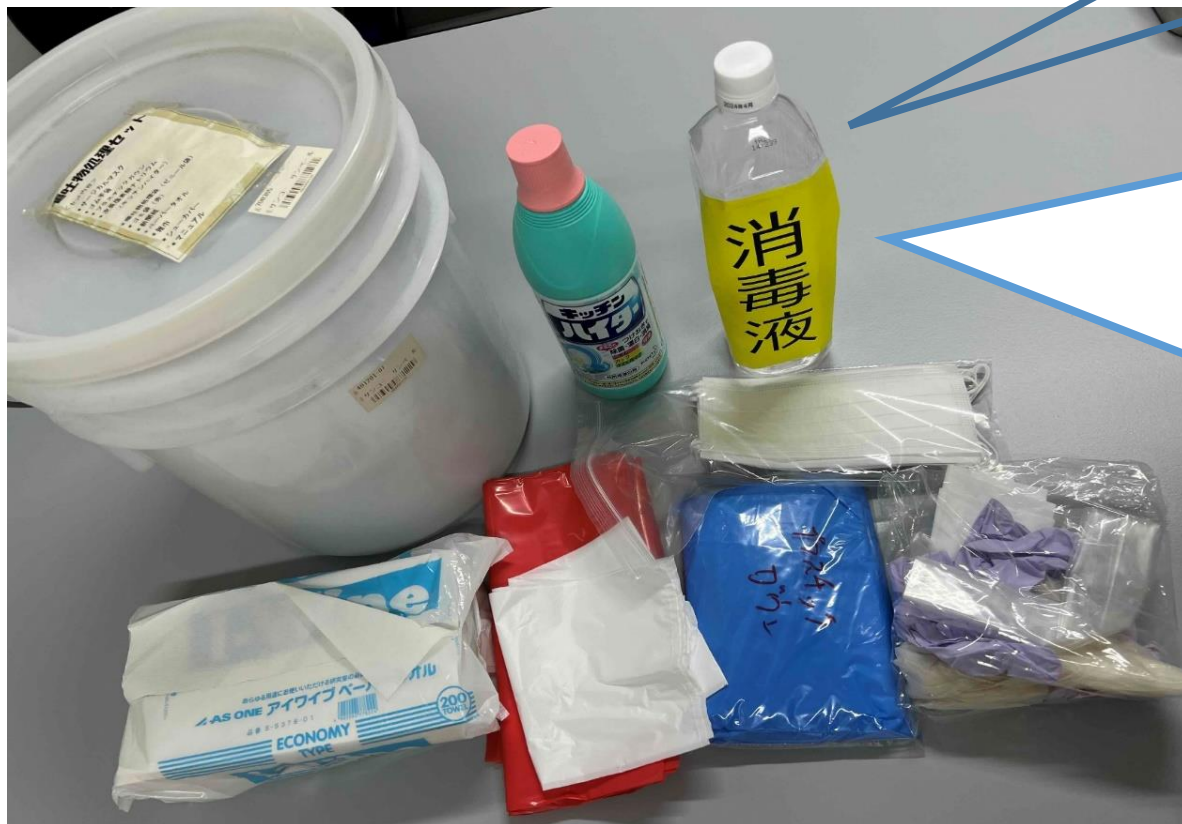
製品の濃度	液の量	水の量	液の量	水の量
12%	5ml	3L	25ml	3L
6%	10ml	3L	50ml	3L
1%	60ml	3L	300ml	3L

# 嘔吐物の消毒手順 (室内での処理方法)



# ①物品を準備する

使用する際はビニール袋に入れる！



消毒液は  
①濃度  
②調整年月日  
③有効期限  
を明記した密閉できる  
容器に入れて日の  
当たらない場所に  
保管する。  
また、手の届かない  
ところに置く。

## <必要物品>

消毒液[0.2%次亜塩素酸ナトリウム]、ペーパータオル、ゴミ袋(2枚)、専用バケツ、マスク、使い捨てエフロン、手袋、バケツ、ペットボトル(ビニール袋に入れる)

## ②近くにいる人を移動させる



ポイント 

**ノロウイルスは感染力が非常に強く、嘔吐した場所の近くにいる人が浮遊ウイルスを吸い込むと容易に感染します。**

**周囲の人に感染させないため、まずは他の部屋へ移動させましょう。**



### ③ティッシュなどで嘔吐物を覆っておく



ポイント 

吐物からノロウイルスが風や乾燥などにより飛散しないよう、  
応急措置としてティッシュやタオルなど覆えるもので覆っておく。

## ④部屋の換気をする



ポイント 

なぜ換気が必要なの？

- 嘔吐物、便などの感染源がある部屋では、ノロウイルスなどを吸い込み、感染しないようにするため
- 塩素ガスを吸い込まないようにするため

## ⑤作業衣を着る

マスクの外側は  
絶対に触れない！



エフロンの袖口を  
手袋で覆う。

ポイント ✨  
ウイルスを吸い込まないように、マスクは次の手順にそって正しく装着しましょう。

- ① 上部の内臓ワイヤーを上にして鼻にあて、鼻の形にしっかりと合わせる。
- ② あごの下まで下端を引き下げ、すっぽりと包み込ませる。

< 必要物品 >

マスク、エフロン、  
手袋(すべて使い捨て)

## ⑥嘔吐物に消毒液をかける

**0.1% (1000ppm) 次亜塩素酸ナトリウム  
= 塩素系ハイター原液 (濃度6%) 20ml + 水480ml**

・嘔吐物をペーパータオルで覆い、その上から消毒液をかける。



ペーパータオルと吐物を密着させ、  
ウイルスの浮遊を防ぐため

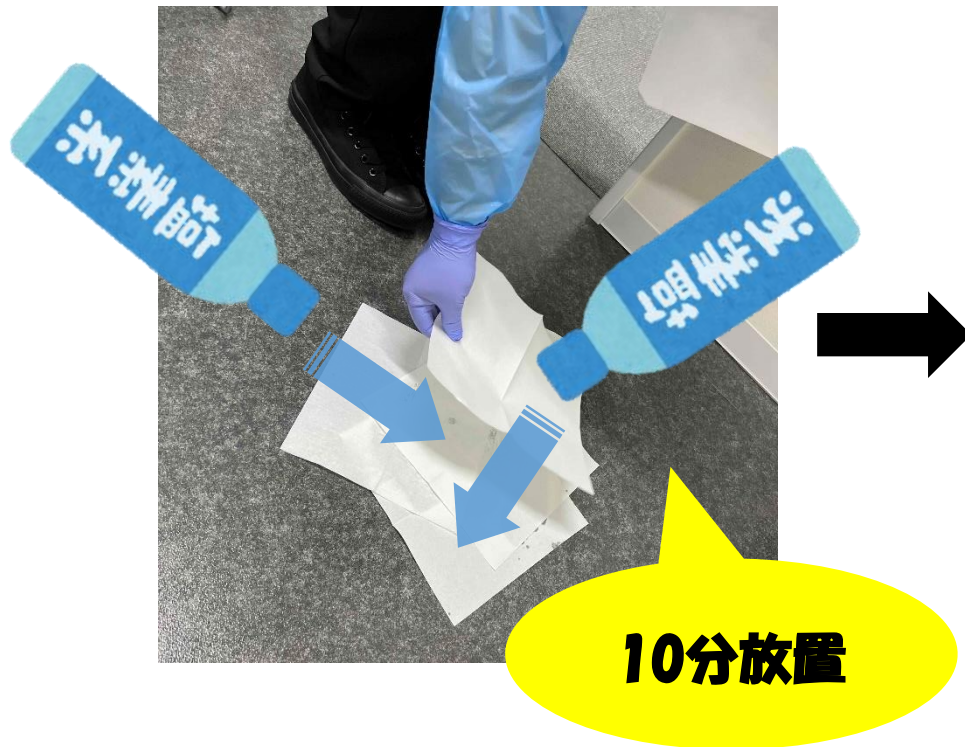
## ⑦嘔吐物の処理をする

・あらかじめペーパータオルで覆った嘔吐物を外側から内側によせながら包み込み、ビニール袋に捨てる。



## ⑧嘔吐物を除去した場所を消毒する

- ・吐物を除去した場所にペーパータオルを敷きます。ペーパータオルがひたひたになるようまんべんなく消毒液をかけ、10分放置する。



## ⑨室内、床の消毒を行う

・外側から内側に向けて(一方向)、拭き取り面を折いたたみながら静かに拭き取る(1面1拭き取りとする)。拭き取ったペーパーはビニール袋に捨てる。



ポイント👉✨  
拭き取る際、手やひざを床面につけないようにしましょう。  
(拭き取り後の面も同様)

中心部から半径2m周辺まで  
きちんと消毒しましょう

## ⑩靴底の消毒をする

- ・処理の際、嘔吐物で汚染されている恐れがあるので、消毒液に浸したペーパータオルを踏み、靴底を消毒する。
- ・処理後のペーパータオルはビニール袋に捨てる。
- ・ビニール袋に消毒液を入れる。
- ・ビニール袋の封をしっかりとる。





# ⑪作業衣を脱衣する

1. ペットボトルのビニール袋をはずす
2. 手袋をはずす
3. エフロンをはずす
4. マスクをはずす
5. 脱衣後は外側のビニール袋に入れ、しっかり封をする



ポイント 🙌

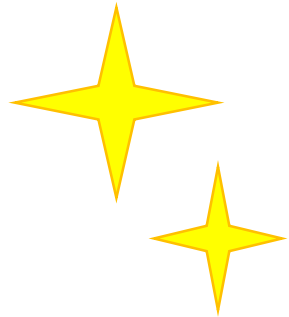
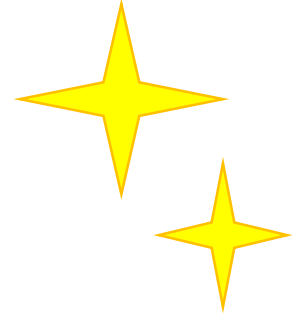
表面は汚染の危険性があるため触れないように注意しましょう

## ⑫処理後の手洗いとうがいをを行う

- すべての処理が終了したら、手洗い手順にそって手を洗い、最後にうがいをする。



# トイレの消毒手順



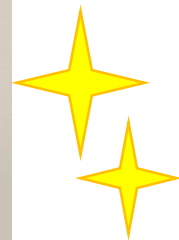
# 作業手順

## ①物品、作業衣(防護具)を準備する 【必要物品】

- ・ 消毒液〔0.02% (200ppm) 次亜塩素酸ナトリウム〕
- ・ ペーパータオル(雑巾)
- ・ 専用バケツ(バケツに消毒薬を入れて、ペーパータオルを浸す)
- ・ ビニール袋(1袋)



- 【作業衣(防護具)】 全て使い捨て
- ・ マスク、エフロン、手袋



## ②換気を行う

- ・ 塩素ガスを吸い込む恐れがあるので換気を行う(できるだけ窓を開ける)



# ③ トイレ室内の消毒場所の順番を確認し、消毒する

## 1. ボタンやレバー、手すりの消毒を行う。 拭き取ったペーパータオルはビニール袋に捨てる

ボタンやレバー



**ポイント**



**一方向に！  
上から下  
奥から手前**

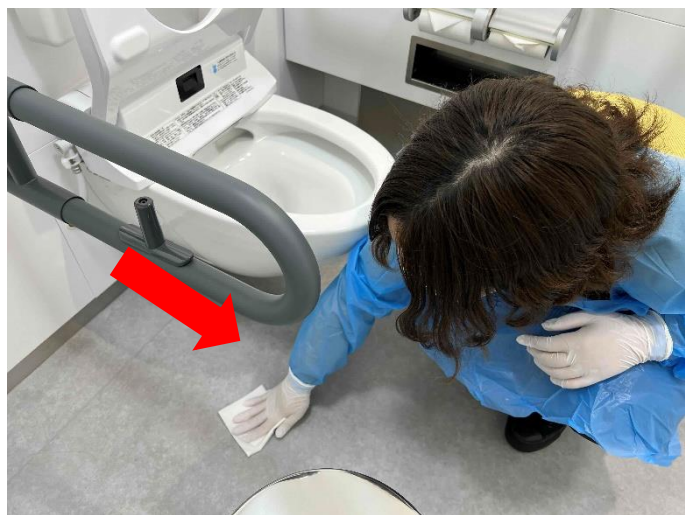
## 2. 壁の消毒を行う



### 3. 便器の消毒を行う



### 4. 床の消毒を行う



**ポイント**  
床を拭き上げるときは  
奥から手前！

## 5.靴底の消毒をする



- ・消毒液に浸したペーパータオルを踏み、靴底を消毒する
- ・処理後のペーパータオルはビニール袋に捨てる

## ④作業衣を脱衣する

1.手袋をはずす

2.エフロンをはずす

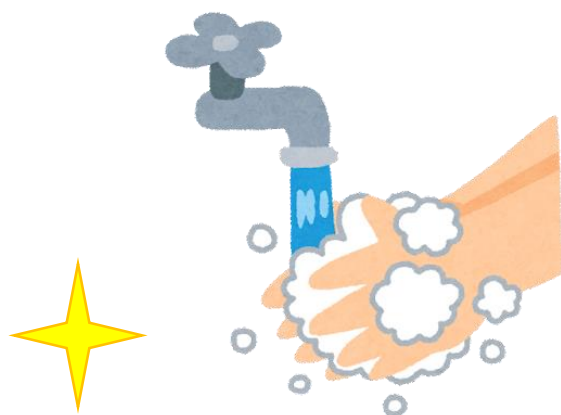
3.マスクをはずす

4.脱衣後はビニールに入れ、口を結ぶ



## ⑤処理後の手洗いとうがいを行う

- ・全ての処理が終了したら、  
手洗い(手順確認!)を行い、最後にうがいを行う





# 消毒液の作り方 ~ノロウイルスの場合~

ドアノブ, 手すりなど,  
感染者が直接接触した場所・物

200ppm  
(0.02%)

家庭用塩素系漂白剤10ml 水2.5 ℓ  
(ペットボトルのキャップ2杯分)  
(500mlのペットボトル5本分)



嘔吐物, 便などが直接付着した場所・物

1000ppm  
(0.1%)

家庭用塩素系漂白剤10ml 水0.5 ℓ  
(ペットボトルのキャップ2杯分)  
(500mlのペットボトル1本分)



**大切なのは・・・**

**ノロウイルスを予防すること**

**ノロウイルスが発生した際にひろげないこと**



**消毒・処理手順を確認したり、**

**シミュレーションすることも効果的です！**

